

# 漢服の今と将来

2018/12/18

MR5184 園

目次

1. 「漢服」の定義

2. 「漢服運動」の開始からの経緯

2.1 漢服運動の始まりと漢服運動の初年目

3. 「漢服」運動の影響

4. 「漢服」から生まれたビジネス

5. 海外での「漢服」

6. 漢文化のイベント

7. 「漢服」の将来

## 1. 「漢服」の定義

歴史において、「漢服」はほかの族や国と別れる象徴である。現代において、漢服は自発的に行った服装のファッションと表現。現代に入ると中国の 55 族は自分の民族衣装があり、漢民族は T シャツ、中国ドレスを着ていたが、自分の民族を代表する衣装がなかったように見える、そこに、漢服が漢民族の視線に入った。

漢服は漢民族の衣装、漢服は本、マスコミ、論文での定義が違う、2003 年の（1）からの定義は古代中国、明王朝を含め以前に、漢民族文化の発展の上でにほかの民族と交流の中で、自然になった漢民族衣装のこと。[1] その一、時期がいくつある。紀元前 21 世紀からか 17 世紀中期か、その二、範囲の設定、華夏族が主に住む場所、漢民族の主に住むとこか、漢民族が中心になった地域か、三は背景と思想。

## 2. 「漢服運動」の開始からの経緯

### 2.1 漢服運動の始まりと漢服運動の初年目

「漢服運動」、もう一つの名はネット運動、20世紀初期、南郷子が“漢民族が純正か”、“中国語の中はたくさんの外来語がある”、“儒家文明の論理欠点”についての討論から“漢民族主義”、“漢本位”という思想が出た。2001年10月のAPEC会議で各国が中国の伝統衣装を着て集団写真を撮ったことで注目を浴びた、そこで唐装が伝統衣装として各国のトップに着せられたことで“中国の伝統服装は何か”という議論があった。議論後、漢服という名前が出た。偽名“華夏血脈”が2002年2月14日“**舰船军事论坛**”という中国のサイトで《失った文明—漢族民族衣装》の文章を発表した、その文章は初の漢民族衣装を主に書いた文章、漢民族衣装の特性、失った原因、日本着物への影響。この文章はその後2年中国国内海外の各サイトに転載され、30万人以上がクリックした。直接2001年10月の上海APEC会議の唐装影響で2003年4年の漢ネットというサイトでオーストラリアで小さいころから中国の王朝や歴史に関するドラマを見た華人がAPEC会議に参加する時に、中国代表の衣装に失望し、2002年のワールドカップで韓民族服と日本の着物を着た方が多い見かけた刺激で、自ら中国古代の様子を参考し、服を作りました。彼が服を着

彼が服を着て撮った写真が 2003 年 7 月 21 日に公開。[ 1 ]





2003年の9月李宗偉が《郷党図考》に参考して作った漢服をネットにアップ。[1]

儒家思想を伝えるためネットクラス、討論用のサイトを設立した。2003年11月22日王楽天さんが漢服ショップで買った漢服を着て中国の河南省鄭州市の街に出た。普通に公園に遊んで、バスを乗った。当時の街中な人への影響、漢ネットでクリック数は創立以来最高数、そして欧米での中国サイトでヒットになった。このことはシンガポールの記者張從興に見かけて報道をした。その報道はシンガポールの《聯合早報》にで、漢服復興の新聞報道、中国内マスコミにも報道し、一般市民も知られることになったので、

2003年は漢服運動の初年目と呼ばれた。



2006年までに王さんは漢服を知らせるために全国各地の街に漢服を着て回った。

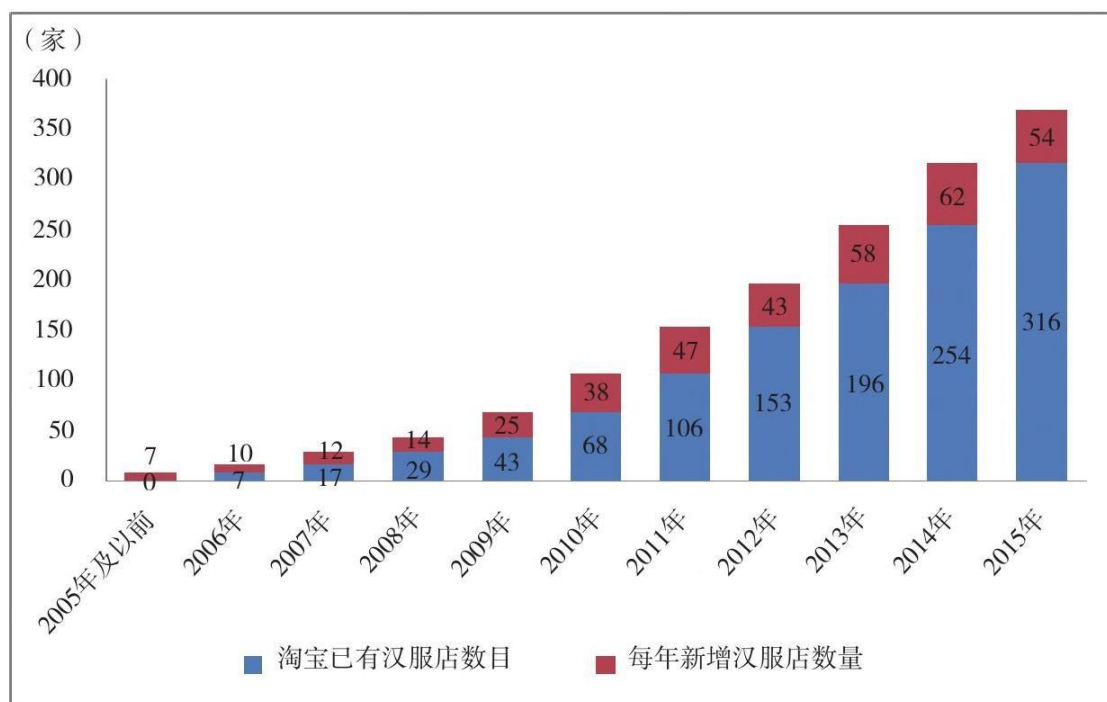
[ 1 ]

その後、天漢ネットが成立、社団、漢服復興の参加者お互いを“同袍”と呼び、その期間中に、マスコミが漢服愛好者、漢服ファンと呼ばれたことがあるが、最後に、“同袍”という読み方が認められた。漢服の認知度を高めるために、それぞれの人たちが自分の方式でやっている。あるいは着て旅行する、あるいは漢服を着て伝統文化の学校を創立。[ 1 ]

(((漢服運動毎年の大事迹

#### 4. 「漢服」から生まれたビジネス

ビジネスといえば、ネットショップから見える漢服の店舗数からわかる。2015年1月2月まで、売上高トップ10の店の合計金額が約7.6兆円。如梦霓裳はタオバオで初10万円売上を突破したネットショップ。



漢服のネットショップはこの図のように年々増加していく。

最初を買う人が少ないのって、一件一件が人のサイズの合わせて作っていたが、その後、S、M、Lのサイズが選べるようになった。もちろん漢服の実店舗もある。

2014年4月、漢服カップル衣装ができた。

2006年3月1日漢衣坊、最初は約321万円から481万円を損した。しかし、その後、色々な漢服のウェディング専門店が風のように成立した。





流煙昔冷の漢服カップル衣装 [1]



漢服のウェディング専門店 [1]

## 5.海外での「漢服」

外国と中国の間に「漢服」が文化交流の手段の一つ。その具体像と経緯、外国人の受け方。

主には留学生と二代目華人、外国人は中国文化に好奇心を持ち、漢服をきれいとはめている人もいるし、着物や韓民族衣装に間違っていた人もいる。疑う人はいない、漢服運動と似ているように、最初はネットで、一人から始め着る、それから多くなり、組織ができ、一緒にイベントを行ったり、定期的集めたりする。当地の華人協会に一定の影響があり。その最初、国内漢服運動に連絡を結び付いたのはカナダ、カナダトロントの5名漢服愛好者が当地の華夏祭りのイベントに参加した。2014年6月にカナダトロントの政府に漢服民間非営利組織として登録した。イギリスでの留学生もエディンバラ・フェスティバルでショーをやり、好評の後、当地の中国関連祭りに参加し、当地の小学校とアバディーン政府での中華日のイベントに参加し、漢服を着て回る、漢服民間非営利組織。[1][3]



英論漢風 （漢服サークル）が街中の姿



英国で漢族女子の成人式写真

## 6. 漢文化のイベント

漢服の祭り、年に大きく二つのイベントとファッションショー。

ここでは、漢服文化周について全体を見る。2010年方文山がネットで漢服復興すべきかについて投票を行った。2012年、漢服同袍に現在の漢服文化周へ誘いの文章《敬至漢服武林同道中人の千言書》を発表した。

2013年正式に漢服文化周を始めた。

約370人の同袍が来場、すべての来場者は世界各地の来場者を含め、千人を超えた。

方文山と周傑論が漢服文化周のために曲を作り、期間中に、漢服の議論会議が2回行い、中国古代の唐朝のウェディング式を行った。

祭りのように、中国の特徴が入ったデザインしたものが売っている。その後例年11月前後に漢服文化周開催され、約1週間の祭りになる。場所は西塘古镇という古い建物が残った場所。[ 1 ]



漢服文化周開場式 [ 1 ]



漢服関連物の市 [ 1 ]

## 7. 「漢服」の将来

漢服の店舗の成立と売上から、漢服のデザインがさらに豊富になり、国民の間に認識が高まる以上、漢服の作りの規制、礼儀作法が普及する。服装の定義がどんどん見直しくと思う。